

拜啓昨日はわざわざ御出でよあつ  
からうへに御手紙までいたたまき有難  
く存じいのみなうづ御文御見出  
しよあづから年比前々敬愛讀下し其  
紙よ御雅世書下しんれ越わ生としこは  
非志ゆるし先祭下しいごも先月の初  
旬福岡日日新聞より百五十回前後  
の物語を致すまんんの腹に業致しを  
りしうへにこの比し毎日出しかし所これあ  
りんんやこれやよこ来春二月まで

ごうみわうごきを取れず誠み残念念至  
種みいごと右の都合をいんば何卒あし  
からず御容教下しん度願上しつがれ  
近々御芝のうへ御あひ甲上し

十二月十日

田中一五員太郎

島田圭月峰村

入

小名川五喜右衛門所九五

田中五員太郎